

Y 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、文中の下線部 1)～14) にそれぞれ対応する下記の設問 1～14 に答えよ。
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

試験が終わったらコンビニに立ち寄って自分にごほうびをあげよう、そう考えている人もいるかもしれない。こうしたなにげない消費にも歴史がある。

古くから人は、貨幣を用い、¹⁾ 買い物を楽しんできた。市場が賑わい、²⁾ 繁栄を誇った都市は枚挙にいとまがない。しかし、こうした社会にあっても、生存に不可欠ではない消費は誰にでもできたわけでなく、それがひろく承認、称揚されるともかぎらなかつた。大多数の人びとにとって物資は不足気味であり、社会的規範や法は贅沢をしばしば許さなかつた。³⁾ 高価な衣料素材を下位身分の者が使うことを禁じた中近世ヨーロッパの法は、消費の管理を通じて身分制秩序を守ろうとした事例である。

状況が⁴⁾ 変わっていくのは、交易・交流が大幅に活性化した15世紀以降の時期である。アジア各地に帝国が栄え、⁵⁾ 海域をまたいで交易が発展し、商品が市場を満たした。ヨーロッパ人もまたここに参入し、⁶⁾ アメリカ大陸からの銀を代価に、アジアの産品を手に入れた。当初は貴族ら限られた富裕層だけのものだったそれら商品の多くは、⁷⁾ 庶民の手に届くようになり生活のありようを一変させていった。かつてなく広範な人びとが加わる消費社会の誕生である。

17～18世紀には、力をつけた⁸⁾ 地主や商工業者が、王侯や貴族の生活をまね、最新のファッションを身につけてその社会的な地位を誇示した。産業革命以降は都市労働者も安価な綿製品を身につけて消費を楽しんだ。こうした一連の旺盛な需要が生産者を動かし、技術革新とあいまって、経済に活況をもたらしたのである。

19世紀後半から20世紀初頭にかけて、この消費社会化はいっそう進展していった。輸送・交通網の発展が、遠隔地の農作物から工業製品まで生活物資をもっぱら市場で入手することを可能にした。⁹⁾ 大量生産技術が、生活に必要な量をはるかにしのぐ商品を安価に提供し、かつての家内生産品の領域にまで浸透した。大量の商品と消費者とを結ぶ¹⁰⁾ マスメディアが発展し、広告産業が影響力をふるうようになった。

ここでも人びとの心性は注目に値する。18世紀末以降の¹¹⁾ 各地の革命・動乱は旧来的な社会秩序を大きくゆるがし、資本主義がますます発展する素地を提供した。19世紀末以降に¹²⁾ 大企業が市場を制していくなかで、都市に集う給与生活者たちは、商品や娯楽を給金で¹³⁾ 買い求めることを自らの主体性を発揮できる機会としてますます重視していったのである。

労働者、移民、女性、若者たちにとっても、消費という行為は重要であった。19世紀の¹³⁾ フランスに登場した百貨店は、誰もが同じ値段で同様の待遇を受けられる空間であった。

アメリカで花開いた映画や遊園地といった安価な商業娯楽は、老若の労働者や移民たちが経験を共有する場であつた。¹⁴⁾女性たちもまた消費の主体として街中を歩き、家庭という私的空間にとどまらない公的な空間へと進出する経験を重ねた。広範な人びとにとって、消費は人生の譲れない一こまになっていくのである。

1. 世界最古と言われる金属貨幣がつくられたアナトリア（小アジア）西部の王国はどこか。その名をしるせ。
2. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
 - i. マンスールが762年に建設し、最盛期に人口150万を超したとも言われるアッバース朝の首都はどこか。下掲の語群 a～f から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - ii. オアシス都市として中央アジアの要路にあり、ティムールがその王朝の首都に定めた都市はどこか。下掲の語群 a～f から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. カシュガル	b. サマルカンド
c. ダマスクス	d. バグダード
e. バスラ	f. ブハラ
3. 過分の消費を戒めた儒家は、君臣や尊卑の別に重きをおいて、礼による社会秩序の実現を説いた。これに対して、貴賤親疎を問わず、無差別の愛（兼愛）を説いた一派のことを何と呼ぶか。その名をしるせ。
4. この一方で、支配者から自由を勝ちとろうとする動きもまた続いた。ワット＝タイラーの反乱の思想的指導者で、「アダムが耕しイヴが紡いだとき、誰が貴族であつたか」と説教した人物は誰か。その名をしるせ。
5. この時代を「大交易時代」と呼ぶことがある。この用語に関する次の文を読み、文中の空所(イ)・(ロ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

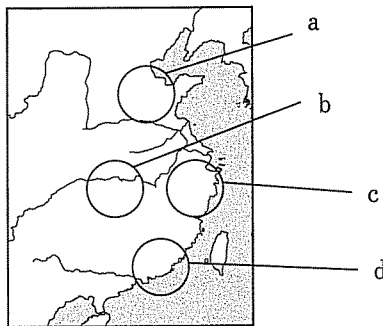
従来の大航海時代という表現は、ヨーロッパ人による海洋進出に力点を置く。しかし同時代のアジアをみれば、永楽帝の命を受けた（イ）の艦隊が東南アジア、インド、アフリカ沿岸へ遠征し、朝貢と貿易をうながした。また14世紀後半に、（ロ）と呼ばれる武装集団が、九州北部から、朝鮮、中国沿海にかけて海賊行為のみならず交易もさかんに行った。「大交易時代」という用語は、こうしたアジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸でおきたより広範な交易・交流の全体をとらえようと試みている。

6. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. ムガル帝国に関する次の文を読み、文中の空所(ハ)・(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

ムガル帝国隆盛期にもインドには多くの王国が存在し、手工業や交易の拠点となった。14世紀にデカン高原南部におこった(ハ)王国は米、綿布、香辛料の輸出で栄え、「勝利の町」と呼ばれた王都にはヴィットラ寺をはじめ多くのヒンドゥー寺院が並んだ。17世紀後半に(ニ)が建てたマラーター王国も、地方経済の発展を背景に成立した。

ii. 明代後期には、稲作の中心地帯が移動し、「湖広熟すれば天下足る」と言われるようになった。この湖広とはどこか、地図上の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。



7. この地域に関する次の文を読み、文中の空所(ホ)・(ヘ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

メキシコ湾岸地方で紀元前1200年頃に形成された(ホ)文明は、聖獣ジャガーを信仰の対象にした。メキシコ高原で1世紀頃から発展した(ヘ)文明は、「太陽のピラミッド」など多くの神殿を建てた。

8. イギリスで17世紀の市民革命の担い手となったこの新興地主層を何と呼ぶか。その名をしるせ。

9. この背景には数々の発見や技術革新が存在した。これらに関する説明として正しくないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. アメリカのフォードが、ベルトコンベアによる組み立てライン方式を採用した
- b. イギリスのファラデーが、電磁誘導の法則を発見した
- c. ドイツのジーメンスが、発電機を発明した
- d. ドイツのダイムラーが、るつぼ製鋼法を開発した

10. これに関する説明として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 音声をともなう映画（トーキー）が、1920～1930年代に普及した
 - b. 新聞の購読者層が、19世紀後半の欧米では大衆にも広がっていった
 - c. 世界初の商業用ラジオ放送が、1920年にアメリカで始まった
 - d. 世界初のテレビ中継は、1952年のオリンピックであった
11. これに関する説明として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカの初代大統領ワシントンは、タバコプランターの家生まれた
 - b. オスマン帝国からの独立をめざして、1821年にギリシア独立戦争が始まった
 - c. フランスの国民公会は1793年憲法を發布し、徴兵制を廃止した
 - d. メキシコでは、イダルゴが指導してインディオやメスティソが蜂起した
12. こうしたなかで、大企業の市場支配を阻止しようとする試みもあらわれた。1890年にアメリカで制定された法は、その制定に主導的役割を果たした上院議員にちなんでなんと呼ばれるか。その名をしるせ。
13. 世界恐慌下の1935年にアメリカで制定され、労働者の団結権と団体交渉権を保障した法律を何と呼ぶか。その名をしるせ。
14. 映画『国民の創生』は、クー＝クラックス＝クランを英雄視して人種主義を擁護した。そういった差別意識の克服をめざして1964年の公民権法が成立したが、その時の大統領は誰か。その名をしるせ。

II. 次の文を読み、文中の下線部 1)～11)にそれぞれ対応する下記の設問 1～11に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

朝鮮語の歴史について、これまでの韓国では、古代朝鮮語 (10世紀以前)、中世朝鮮語 (10世紀初頭～16世紀末)、近代朝鮮語 (17世紀～19世紀末)、現代朝鮮語 (20世紀以降)、という時代区分がなされてきた。この時代区分においては、10世紀初頭の高麗建国、16世紀末の豊臣秀吉による朝鮮侵攻、および19世紀末の甲午改革など、王朝の交代や戦争という歴史的な出来事が主な指標となっている。

しかし、近年においては、高麗建国の以前と以後、豊臣秀吉による朝鮮侵攻の以前と以後において朝鮮語が大きく変わったと言える根拠は乏しいと言われている。新しい研究では、政治的事件に伴う言語の変化を、音韻体系、文法体系、および語彙体系の全般的な変化として捉え、特に音韻体系の変化を言語の根本的な変化の要因とすべきだと指摘されている。英語の歴史において、古期のアングロ＝サクソン語から中世英語に変化した時期を11世紀としているのも、1066年のノルマン＝コンクエストを経て、フランス・ノルマン語の多くの語彙がイングランドに流れ込み、英語の音韻体系に大きな影響を及ぼしたことに由来しているだろう。そうした立場に立てば、朝鮮語の発展史においては、例えば漢字および借字表記法が主流だった古代朝鮮語時代は、モンゴルの冊封体制下に入った13世紀まで続いたと考えられる。

ところで、日本では「ハングル」として広く知られている文字は、15世紀に「訓民正音」として公布され、「民に教える正しい音」と説明された。当時の朝鮮においては、朝鮮語とは構造が異なる中国語を表記する漢字・漢文が使用されていたが、字が読めるのはごく一部の上流階級に限定されていた。9)そこで、朝鮮語固有の表記にふさわしく、一般の民も学びやすい文字体系が案出されたのである。しかし、訓民正音が創成された後も漢文が正式とされ、訓民正音は書簡や詩歌では使用されたが、公的な文書に使用されることはなかった。

19世紀の半ば以降、欧米諸国の圧力によってアジア諸地域の開国が進み、日本による朝鮮進出が本格化する中で、日本語の「国語」や「国文」に倣い、訓民正音は漢字と混用した「国漢文」、もしくは「国文」として使用されはじめ、学校でも教えられるようになる。しかし、1911年の第一次朝鮮教育令において日本語が国語とされたことを皮切りに、朝鮮語は徐々に学校教育から排除されていく。その一方で、このような日本の支配と影響が拡大していく中でも、朝鮮語の正書法は整備され続け、訓民正音は「話しことばに基づいた

書きことばの規範化，およびその到達点としての国民語の形成」という近代的転換を遂げ，「ハングル」(偉大な文字)として朝鮮の人々の心の内に生き続けた。

1. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. 漢の武帝はここに4郡をおき，郡県制を施行した。この4郡に含まれないものはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。

- a. 真番郡 b. 帯方郡 c. 楽浪郡 d. 臨屯郡

ii. 古代朝鮮に関する次の文を読み，文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

朝鮮半島では紀元前2世紀はじめに中国からきた(イ)が独自の王国を建てたが，この王国は漢によって滅ぼされた。前1世紀頃に中国東北地方で興った(ロ)が，4世紀はじめに南下して朝鮮半島の北部を支配した。朝鮮半島ではその後3つの国が並び立ったが，のちに唐と連合した(ハ)が他の2国を滅ぼし，朝鮮半島の大部分を支配した。

2. 日本においては「文禄・慶長の役」と称するこの事件は，朝鮮では何と呼ばれるか。その名をしるせ。

3. この改革と同じ年に起きた甲午農民戦争(東学の乱)を鎮圧するため，日清両国が朝鮮に出兵して日清戦争となった。その戦争で敗れた清が，勝利した日本との間で締結した下関条約の内容として正しくないものはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。

- a. 膠州湾の租借権付与 b. 台湾の割譲
c. 通商上の特権付与 d. 賠償金の支払い

4. この国の建国者の名をしるせ。

5. アングロ＝サクソン人は大ブリテン島にわたり七王国を建てたが，彼ら以外のゲルマン人の大移動に関する記述として正しいものはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。

- a. ヴァンダル人は，北アフリカに建国した
b. 西ゴート人は，ガリア東南部に建国した
c. フランク人は，イベリア半島に建国した
d. ブルグンド人は，ガリア北部に建国した

6. この時代にヨーロッパでは、スコラ学者が活躍した。彼らに関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. アベラールは、唯名論の代表的論者である
- b. アルクインは、フィリップ 2 世の保護を受けた
- c. アンセルムスは、実在論の代表的論者である
- d. トマス＝アクィナスは、『神学大全』を著した

7. モンゴル人が中国を統治していた元朝に関する次の文を読み、文中の空所(ニ)・(ホ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

元朝では、最終的な政策決定はモンゴル人によって行われた。(ニ)人と総称された中央アジア・西アジア出身の人々は重用されたが、従来からの中国社会で官僚を登用する試験であった(ホ)は一時停止され、儒学や古典につうじた士大夫が官界で活躍する機会は少なくなった。

8. この時代に、朝鮮、日本の室町幕府、ベトナムの黎朝やモンゴル諸部族などは明朝と朝貢貿易を行っていた。その回数や規模の制限を不満として、中国に侵入した西北モンゴルの勢力が、明の皇帝を捕らえ、都を包囲した出来事の名をしるせ。

9. 次の中国清王朝の皇帝 a～d のうち、即位年がもっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. 乾隆帝
- b. 康熙帝
- c. 同治帝
- d. 雍正帝

10. 欧米諸国によるアジア進出に関する次の文を読み、文中の空所(へ)～(ち)それぞれにあてはまる語句をしるせ。

この時期に、朝鮮半島と隣接しているユーラシア大陸の北東地域では、ロシアによる中国領土の占領が続いた。ロシアは 2 回のアヘン戦争を経てイギリス、アメリカ、フランスに主権と領土を奪われつつある清に圧力をかけ、1858年に(へ)条約を結んで黒竜江以北の領土を占有した。次いで1860年には(と)条約を結んで沿海州を領有し、太平洋進出の根拠地となるウラジヴォストーク港を開いた。さらに、1881年には(ち)条約を結び、自国に有利な形で清との国境の取り決めを行った。

11. これに関連する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. 大韓帝国の成立
- b. 朝鮮総督府の設立
- c. 日韓協約の締結
- d. 日朝修好条規の調印